

NEXT

55



みんなの力で、みんなの幸せを

SAWARABI

さわらび

1 表紙 「どんぐりとりす」明日香利用者様 村松美紀

2 医学講話 音楽を感じる脳の仕組み♪音楽の可能性

◆日本皮膚科学会認定皮膚科専門医 認知症サポート医
日本医師会認定産業医 日本医師会認定健康スポーツ医
日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツ医
日本音楽療法学会会員

斉藤 友紀子

6 特集 新型コロナウイルス感染症対策について

2021
vol.582

10



医学講話

日本皮膚科学会認定皮膚科専門医 認知症サポート医
日本医師会認定産業医 日本医師会認定健康スポーツ医
日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツ医
日本音楽療法学会会員

斉藤 友紀子



音楽を感じる脳の仕組み ♪ 音楽の可能性

はじめに

認知症専門病院である当院では様々なリハビリテーションが行われています。その中でも音楽療法という分野があるをご存知でしょうか。これは音楽という音を使って対象者の気持ちを心地良くすることで、不安や不穏、敵意の軽減などの効果を期待するものです。実際当院でも音楽療法士が臨床の場で活躍しています。音楽の影響は人間の脳の自律神経系、免疫系、ホルモン系などに及ぼとされており、音楽療法の効果についてもその有効性についてのエビデンスが構築されつつあります。

具体的には、認知症において認知

機能の改善がみられたという報告が

あり、また医療の領域では不安軽減

や疼痛緩和効果があると言われてい

ます。終末期医療では音楽療法を受

けた人は受けなかった人よりも寿命

が長かったという報告があるそうで

す。さらに免疫に関わるNK細胞が

活性化されたり、また障害児、障害

者領域では音楽療法が心と体の発

達支援に役立つと言われています。

今回は、音そして音楽に人間の脳

はどのように反応をして、私達は快

または不快といった感覚が生じるの

か、その仕組みについてみていきま

す。

音が知覚されるまで

音は物理的には音波という空気

の振動(空気の波)であり、その波形

によつて音の高さ、大きさ、音色など

が別けられています。つまり振動数

が高ければ高い音であり、振幅が大

きければ大きい音であり、波形の形

によつて例えばピアノの音、フルート

の音などと音色の違いが生まれてき

ます。

その空気の振動を、私達の体は感

覚器官である主に耳で受け取るこ

とになります。外耳を通りその最奥

の鼓膜を振動させ、中耳にてツチ骨、

キヌタ骨、アブミ骨で振動を増幅さ

せて伝え、そして内耳の蝸牛の中のリンパ液が揺れることでそこにある基底膜の周波数毎に決まった場所を振動させます。基底膜の上には有毛細胞が並んでいて、各々の振動を電気信号へと変換して聴神経へと伝える、といった仕組みです。わずかな空気の振動の違いを正確に捉えて分別して脳へと伝えることのできる人間の聴覚の仕組みには驚かされます。

脳に入った音の行方

聴神経に取り込まれた音の情報は、電気信号として脳のいろいろな部位を経由していきます。脳幹に送られた信号は複数の神経核を経由して、その後視床の神経核に送られていくつかの経路に別れた後、側頭葉の聴覚野へ送られます。聴覚野では主に音の高さや音色、メロディが処理されるといわれています。一方リズムは小脳や運動前野といった部位で処理され、和音は頭頂葉で主に処理

されるそうです。このように音の要素毎に処理する脳の部位が異なるわけですので、私達が音楽を聞くときはこのような脳の様々な部位での判断を統合して理解していると考えられます。

音を分別して快不快の感情を生み出す脳の仕組み

脳幹、視床下部、大脳辺縁系から構成される情動神経系では、音の情報だけでなく体のありとあらゆる情報が送り込まれてきて、それらの情報を総合して一元的に快不快や好き嫌いの判断をくだしていると考えられます。例えば視床下部は、体温や水分の調節や睡眠、性行動など動物の生存に直結する重要な機能を担ったり自律神経系や内分泌系の最高中枢でもあり、つまり動物が生存を維持するための快不快といった原始的な情動や生理的欲求を発生させる神経回路として機能しています。

そして視床下部が要求した原始的な情動や生理的欲求を踏まえて、喜怒哀楽といった自覚できる主観的な感情を生み出し好き嫌いを判定しているのが大脳辺縁系です。大脳辺縁系は脳の深い部分の視床や視床下部などを取り囲むような構造をしていて、扁桃核、海馬体、視床、帯状回などから構成されています。

さて、情動神経系の中でも快感（報酬）を生み出すのに最も重要な役割を果たしているのは、脳幹の中心から視床下部やその前方にある側坐核、帯状回、そして前頭葉などの大脳皮質に投射するドーパミン神経回路です。ドーパミンという化学物質が神経伝達物質として働いている回路であり、この回路を刺激すると強い快感を生み出すことが知られています。このような快感を生み出す神経回路を報酬系と呼びます。

神経細胞と神経細胞のつなぎ目、シナプスでは、神経伝達物質が介在する化学反応が起こっていますが、

特に快感を生み出す報酬系の神経

伝達物質として重要な役割を果たしているのが、ドーパミンなどのモノアミンやβエンドルフィンといったオピオイドペプチドです。音楽を聞いて良い気持ちになったり体が震えるぐらい感動したりする時には、脳の中でドーパミンやβエンドルフィンが合成されるのです。こうした快感を引き出す神経伝達物質を内因性快感物質と呼びます。一方こうした内因性

快感物質と似たような作用を持っている化学物質が、麻薬や覚醒剤などのドラッグです。麻薬や覚醒剤は外部から体に投与されることによつて、報酬系を強制的に興奮させます。しかし作用した後にはそれらを取り外して分解する仕組みを脳はもっていないため、様々な有害な反応を脳に引き起こし深刻な副作用や禁断症状につながると考えられています。人間は快感を、見るもの聞くものといった感覚情報によって自力で安全に作り出す仕組みを生まれなが

おわりに

私達が日常で音楽を楽しんだり効果的に音楽を使ったりすることで受けている心と身体への影響を考えると、音楽の力は本当に大きいと感じます。音楽が音として人間の体に入ってから脳において感動や快感として感じて、さらにそれが様々な体の機能へも良い影響を及ぼしていく、という繊細な仕組みを私達の体は持っています。そのため現代では音楽は、様々な娯楽だけでなく音楽療法といった体の不調を軽減したり健康的になるための医学的治療の一環としても活用されるようになっていきます。これからも音楽の力を信じてたくさん素敵なお音楽に触れていきたいものです。

参考、引用文献：放送大学 音楽情報脳(17) 音を追求する(16)

研究通信

news of study

Vol. 162

名古屋市立大学大学院医学研究科
地域医療教育分野(診療担当)教授

赤津 裕康

“人生会議”とパーソナルヘルス レコード Part IV

これまで三回にわたり“人生会議 (ACP)”の概要と法的側面、人工栄養の選択について記載しました。最終回は“後世に託すこと”について考えたいと思います。

誰もが“生まれたからには良い人生を、世のため、ヒトのためになる人生を”と考えられている方が大半ではないかと思えます。生まれて死んでいく意味、生きる意味は人それぞれです。生物学的には子孫を残すこと、偉業をなして今の社会や後世に貢献することも素晴らしいと思えます。必ずしも思いどおりにならない

こともありますが、それでも自分にとっては大切な人生です。

さて、昨今の情報化社会は、コンピュータによる膨大なデータ蓄積、科学技術の進歩による解析技術の発展で、誰もが平等に“生きた意味”を後世に残せる状況になりました。それは自分の生物情報を残すことで、パーソナル(個人の)ヘルス(健康状態)レコード(記録)と言われます。手段はいろいろですが目的は後世に役立つ医学情報を残すことです。

具体的には病院での問診の様な内容で、どんな病気にかかり、どの様に治療を受け検査結果はどうであったかなどです。さらに今では個人々の全遺伝子解析も困難ではなく、全遺伝子情報を残すことも不可能ではありません。二〇〇〇年初頭、ヒト全ゲノム解析は数千億円の費用を要し十年ほどの時間がかかると言われていました。いまやそれが米国 Illumina 社では数万円、数時間で可能になっています。

そして、ACPに是非加えていただきたいのは亡くなった後の病理解

剖の可否です。病理解剖は死因を特定し、生前の臨床医が行った診断や治療が正しかったかを知る上で非常に大切です。臨床医にとっては、最後に患者さんから教えていただく貴重で崇高な情報です。解剖には、他に事件・事故死で行われる法医学解剖、医学生等の勉強のために行われる系統解剖があります。死因を究明する病理解剖は、場合によっては別途、生前のご本人もしくはご遺族に了解をい

ただいて研究目的で最新の分析・解析技術を用いる場合もあり、本院では認知症の原因解明のため積極的に取り組まれています。すでに日本をはじめ世界の国々にブレインバンク(死後脳を医学研究に用いるために凍結保存する)体制が構築されています。本院もその一翼を担い文部科学省のコホート・生体資料支援プラットフォーム、日本神経科学ブレインバンクネットワーク(cohort.unim.jp/about/B-Brain/)の一員です。

臓器移植やアイバンク、腎バンクでの献体や系統解剖のための医学生などの解剖実習への献体も死後に行

える崇高な社会貢献です。この様に死後ですら、後世の人類へ貢献することは可能です。この様な情報は知り得る手段が乏しく、医学研究者がもつと情報発信すべきことだと考えます。

死後貢献は生前にご本人が決めていただくことが一番です。本院にも“りんどうの会”という体制がございますので、ご興味のある方は主治医や総合受付でお聞きください。

現在の「人生会議(ACP)」はここまで踏み込んだの話し合いが行われることは稀です。しかし、生前・死後の情報は今後の医学研究には極めて重要です。現在進行中の超高齢社会では加齢に伴う疾病の原因究明、老化予防、健康寿命の延伸が喫緊の課題で、それはこれまでの方法論で太刀打ちができません。情報提供やその管理体制、受け皿などの体制作りも必要ですが、「人生会議(ACP)」で今後、生前の医学的情報の扱いや解剖の可否にまで突っ込んだ話し合いも行っていたいただきたいと考えています。

厚生労働省研究事業への協力 ～グループホーム フジ～



今年度の厚生労働省老健事業として日本版BPSDケアプログラム[※]を全国へ普及することとなり、老健、特養、居宅介護支援事業所などに加え、グループホームも対象となりました。

フジが所属する、公益社団法人日本認知症グループホーム協会では、モデル事業に積極的に協力していくために、モデル事業に取り組む協力事業所の推薦依頼を全国の支部長に送りました。フジは愛知県支部長からのご推薦をいただき、愛知県を代表して協力することになりました。

モデル事業の目的は、各都道府県にアドミニストレーター（ケアプログラムの実践者）を養成し、継続的な研修を行い、次年度以降アドミニストレーターを養成するインストラクターを一定数確保することや、ケアプログラムを全国で運用し、LIFE（科学的介護情報システム）にデータを蓄積していく過程をモデル的に実施し、実施上の課題を整理しつつ、普及を図ることです。

8月には、フジの管理者が、アドミニストレーター研修及びフォローアップ研修を受講し、終了証書を取得いたしました。また、3名のフジ入居者にケアプログラム実施の対象者として研究参加へのご承諾をいただきました。

以下は、モデル事業所での研究の進め方です。

- ① NPI評価尺度を使用して行動心理症状を評価する。
- ② 背景要因（ニーズ・苦痛）を確認する。
- ③ 仮説に基づくシンプルなケア計画を策定する。
- ④ ケア計画に基づき一貫したケアを実行する。

①から④をチームで繰り返すことにより、行動心理症状の改善が見られます。

調査研究は来年の2月まで続きます。今後とも真剣に取り組んでまいります。

(白井)



※ BPSDに関する軽減を目的とした認知症ケアモデル（日本版BPSDケアプログラム）とは

東京都医学総合研究所と東京都が開発した、認知症の行動・心理症状をメッセージやヒントと捉え、解析し確かな戦略を導き出すための認知症ケアを最大限に高めるオンラインシステムを用いたケアプログラムです。

特集

新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染者は徐々に減少傾向とはいえ働き盛り四、五十代や十代の重症者が増加しています。今回の特集では福祉村病院医師より新型コロナウイルス感染症についての寄稿と社会福祉法人での感染症対策への取り組みをご紹介します。

医療法人さわらび会 福祉村病院

ワクチンとマスクで日常生活を取り戻そう

豊田 哲也

今、日本は新型コロナウイルスデルタ株（インド分離株）の大流行に見舞われています。デルタ株は、今までのものより病原性が強くなっています。残念ながら、PCR検査も治療も間に合わないといった現状となっておりますので、自分で身を守らねばなりません。

幸いなことに、ファイザー社、モデルナ社、アストラゼネカ社のいずれのワクチンも感染を防ぐことはできませんが、重症化抑制効果があります。これらのワクチンはヒトに対して初めて使われるワクチンであり、アレルギーがあるかどうかは全く分かりませんので、何かに対してアレルギーがある人でも、まず一回うってみて何も問題がなければ二回目をうつことを勧めます。一回でもうってあれば、プライミング効果で、新型コロナウイルスに対して防御機能が速く立ち上がります。七十

歳以上の人でワクチンをうたないと決めた人は、統計学上半年以内に十人に一人程度（六十歳以上の人は二十五人に一人）は亡くなりますので、遺言などの準備をしてください。

新型コロナウイルスは人からうつります。どこでうつるか分かりませんが、これからは学校から感染が広がると思います。一緒に暮らしていない人に会う時は、必ずマスクをしましょう。マスクは、不織布マスク一択です。ウレタン、布、デコレーション、N95マスクはしないように勧めます。家に帰れ

ば、手を洗ってから、マスクを捨てましょう。人が集まるような閉鎖空間（フィットネスクラブ、映画館、パチンコ、公共交通機関）、唾を交換するカラオケ、レストラン、酒場はなるべく避けるのが賢明です。ウイルスは日光で死滅するので、野良仕事、自転車は大変結構です。田舎に感謝です。

ワクチンを接種し、人と接する場面では不織布マスクをして日常生活を回し、二〇二三年の正月を笑顔で迎えましょう。

マスクの選び方

谷 さゆり

様々なマスクが出回っていますが種類も数も多くどのマスクを選べばよいか迷うこともあると思います。感染症対策としては不織布マスク、入手可能であればナノマスクがお勧めです。またお手持ちの布やウレタンマスクにフィルターシートを装着する方法もあります。

不織布マスクを選ぶ時の基準ですが 現時点で販売されているマスクについては「カケンテストセンター」など検査機関での試験実施結果の表記があるもので製造販売元が明記されているマスク、一定の基準を満たした「全国マスク工業会」の認証マークがあるマスクを選んでください。

全国マスク工業会の基準は今年6月に制定されたJIS規格に統一されます。今後は医療用・一般用の「JIS T9001」認証マークがあるものを選んでください。

制定した日本産業規格(JIS)の概要

番号	JIS T9001
名称	医療用マスク及び一般用マスクの性能要件及び試験方法
概要	微小粒子や飛まつ等の体内への侵入を防御・空気中への飛散を防止することを目的とした、医療用・一般用マスクについての規格

マスクに関する日本産業規格(JIS)を制定しました | 厚生労働省
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_19244.html



その他マスクについての概要QRコード

マスクの種類と構造について



マスク性能表示について



マスクの選び方について



お手持ちのマスクに装着するフィルターシート



社会福祉法人さわらび会

特別養護老人ホームさわらび荘

さわらび荘では、従来から行っている共有部分の定期的な消毒、換気、出勤時の検温の徹底以外にも、介護職員、看護職員は常時ウルトラ次亜塩素酸水を持ち歩き、介助ごとに手指の消毒を行っています。また、各種ミーティング、委員会などの開催は、職員が多数集まることで密になるリスクがあることから、WEB会議アプリを活用したオンライン会議で行っています。

ご家族との面会はオンライン面会のみとさせていただき、通常の面会はお断りさせていただいています。そのような中でもご家族とつながりを感じていただける取り組みを職員一同検討、実施しております。（渡邊憲）

特別養護老人ホーム第二さわらび荘

利用者様の体調の確認

現在、利用者様の体温計測を一日

二回、SPO₂（経皮的動脈血酸素飽和度）の計測を一日一回実施し、利用者様の体調管理に努めています。

より快適なビデオ通話面会環境の構築

昨年六月月の時点では、ご家族にはスマートフォンのビデオ通話で面会をしていただいていると報告いたしました。が、昨年の十月からはiPadを使用している面会に切り替えています。画面サイズが5インチから10.2インチと約四倍の面積になり、より大きな画面でお話していただけるようになりました。利用者様が、画面に映っているご家族が誰なのか認識できないという問題の解消に繋がっています。

備品の確保の継続

万が一でも事業の継続ができるように、紙おむつやパットなどの生活必需品の備蓄確保を継続しています。（塩見）

軽費老人ホーム若菜荘

軽費老人ホーム若菜荘では新型コロナ

ウイルス感染症の対策を講じる一

方で、入居者の皆様からの多様なご意見にお応えし、様々な取り組みを工夫して行っております。

入居者の皆様の大きな楽しみになつている福祉村保育園との交流会は直接触れ合うことはできなくても、保育園の先生方にご協力をいただき、作品展やビデオレター、窓越しのお遊戯の見学などをできる限り多く実施しております。また、職員による日用品の買い出し、福祉村サービスセンターへの送迎などを行い、福祉村で楽しく生き生きと生活をしていただけるよう支援しております。（石田）



障害者支援施設 珠藻荘

新型コロナウイルス感染症対策の取り組みとして、手指消毒、換気・環境整備、利用者様の健康チェックなど行い、業務中は職員手指消毒用のポーチを携帯し、各階、移動時と利用者様へ関わる前に必ず消毒を行っています。

換気・環境整備について一斉放送を活用し、各部署協力し合い三回/日、利用者様の健康チェックは、検温二回/日（必要に応じて血中酸素計測）、表情を確認しながら普段との違いにいち早く対応できるよう心掛けています。

職員も自己管理を行い出勤前、出勤時と体温計測を行い施設内で感染を起さないよう徹底して取り組みを行ってゆきます。（石川）



障害者支援施設 あかね荘

豊橋市内でも、新型コロナウイルス感染症がかなり流行し、緊迫した状態が続いています。あかね荘では、知的障がいのある方が多く入所されており、マスクを付けることが困難な方がいらついたり、継続して換気をすることも困難です。

そこで、二酸化炭素濃度計を取り入れ、各部屋の二酸化炭素濃度を測定してみました。厚生労働省推奨基準は、700ppm以下。1000ppm以上の数値は換気が必要とのことです。利用者様が多く過ごされるフリースペースは、1100ppmという数値が出てしまいました。



日頃より時間を決めて換気はしていましたが、終日換気が必要であることが分かり、窓に工夫をしていく予定です。(小寺)

厚生労働省推奨基準

厚生労働省より、集団感染発生リスクの高い状況回避のための換気状態の基準として二酸化炭素濃度(CO2濃度)1000ppm以下が提示されています。



障害福祉サービス事業所 明日香

明日香では新型コロナウイルス感染症対策とし、手洗いうがいの徹底を行ってきました。手洗いうがいがしつ

かり行えない利用者様へは次亜塩素酸水での消毒を継続して行っています。

それに加え、エタオールの使用禁止、食堂入室時のアルコール消毒、検温時非接触体温計の使用、食堂が密にならないように時間を分け、各テーブル二人まで同一方向を向いて食事をしていただいています。その他にも、職員が利用者様の前でマスクを外さないように職員の食事時間を分け別室で食べるようにもしています。

利用者様には何かと不便をおかけしていますが今後も対策をしっかりと行ない、感染者が出ないように努めていきたいと思っています。(岸)



福祉村障害福祉サービス事業所しるがね

しるがねでは新型コロナウイルス感染症対策として、出勤時の手洗いうがい、体温、SPO2の測定、荘内の手すりの消毒及び換気、職員のコロナワクチン接種、定期的なPCRスクリーニング検査などを行っています。

手すりの消毒や換気は送迎バス内でも行っており、利用者様一人ひとりが乗降車する度に手すりの消毒を行っています。換気に関しては、定刻に荘内放送にて呼びかけており、職員の新型コロナウイルス感染症対策に対する意識向上につながっています。(宮下)



環境整備への取り組み

〈特別養護老人ホーム さわらび荘〉

さわらび荘では入居者の皆様に快適にお過ごしいただくため、平日の朝九時から五分間程度、出勤している全職員で清掃活動を行っています。清掃担当職員を配置していただいておりますが、職員一人一人が環境美化に対する意識を向上させ、自分事としてとらえることができるように、また少ない時間でも大人数で行うことで効果的に作業が行え、清掃担当職員はより細かな個所の清掃を行えるようになります。

これからも入居者の皆様には、快適に生活できる取り組みを実施してまいります。
(渡邊憲)



独居の認知症高齢者の今後について話し合う

〈さわらび地域包括支援センター〉

下条地区の公民館で八月十九日、地域の自治会長や民生委員、保佐人や担当居宅等も交えて、地域ケア会議を行いました。地域住民が抱える問題を、様々な立場の人が集まって話し合い、解決策を探るものです。

今回は、ある一人暮らしの認知症高齢者について。その方が住み替えをしたこと、空き家となった自宅の管理について、地元の皆様の不安を解消するための報告を行いました。

元自治会長からは「このケースを参考に、今後増えると思われる地域の課題に向き合っていくたい。」と前向きなご意見をいただき、今後の協力体制を確認できました。

(松下)



気づきメモボックスを設置しました

〈特別養護老人ホーム 天伯〉

職員が業務をする中で気づいたことや改善すべき項目を見つけた時に、その気づきをそのままにしてしまわないように、記入をして提案ができる「気づきメモボックス」を職員通用口に設置しました。

投稿された意見は、月に一度職員が集まって行うユニット会議で議題として取り上げ、職員全員で検討を行う予定です。職場内の意見の風通しを良くすることによる介護の質の向上や職場環境の改善を見込んでいます。
(塩見)



足湯を始めました

〈障害者支援施設 珠藻荘〉

身体に障がいがある方の施設では、ほとんどの利用者様は日中、車いすで過ごされています。

車いすへ乗車している間は靴下・靴を履いて過ごされる方が多く、靴下・靴を脱いでリラクゼーションできる時間がないかと考え、職員と利用者様の余暇の時間を利用して希望される利用者様対象に足湯を行っています。

足湯を行うことが難しい利用者様へは、温めたタオルを使って足拭きをしています。

利用者様より「とても気持ちいい」と嬉しい声もいただいております、今後も利用者様のご要望にお応えしてゆきます。
(岩水)



明日香利用者 辻勇二さん 自由から始まるアート展2021 愛知展・三重展に出展

～障害福祉サービス事業所 明日香～

八月二十一日～二十九日まで愛知県、八月二十五日～九月五日まで三重県にて「自由から始まるアート展2021」が開催され、明日香利用者様の辻勇二さんの作品が三点出展されました。

昨今、障がい者の芸術及び文化活動への参加を適して、障がい者本人の生きがいや自信を創出し、障がい者の自立と社会参加を促進すると共に、障がいに対する理解と認識を深めることが求められるようになりました。

今回は愛知岐阜・三重の三県の障がい者の芸術文化活動普及の支援の一助として、美術教育的観点から作品展が開催されることとなり、辻さんを含め多くのアールブリュット作家の方たちが出展しました。

コロナ禍の中でも利用者様へのアート活動の支援をしっかりと行なってまいります。
(安田)



「フレイル予防」で 日々元気！

～福祉村地域包括支援センター～

八月二十一日、芦原校区の老人会長生会にて三十三名の方が参加され、全員ご協力の下、新型コロナウイルス感染症に注意を払って『フレイル予防』のテーマで出前講座を開催しました。ふくらはぎの太さで筋肉虚弱を知る「サルコペニアの指輪つかテスト」や「しっかり貯金体操」を紹介し、日々運動の大切さを説明しました。

参加者様より「思った以上に筋力ないね。」「運動不足なので注意したい。」などの感想がありました。
(渡邊)



施設活動報告

～地域密着型サービス事業所 常盤～

八月三十一日、夏祭りを開催しました。ご家族に持ってきていただいた浴衣に袖を通し、ご家族からいただいた皆様お揃いの髪飾りを着け、ヨーヨー釣りなどを楽しみました。
(日和田)



～福祉村障害福祉サービス事業所 しろがね～

八月十八日、盆踊りを行いました。提灯を飾り、盆踊りの音楽を流してお祭り気分を楽しみました。
(宮下)



～障害者支援施設 珠藻荘～

八月十一日、サーキットスタを行いました。福祉村保育園と珠藻荘を初めてオンライン上で繋げ交流を楽しまれました。保育園の方より歌と絵のプレゼントもあり、利用者様はとても喜ばれておりました。
(岩水)

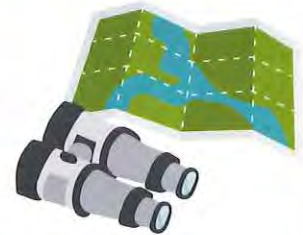


～福祉村病院介護医療院～

入所者様の希望で今年も西瓜を作りました。入所者様から、「糖度十二度！これは、売れるね！」、「天伯西瓜みたいだね！」とコメントをいただきました。
(高橋)



だれでも旅人 たびびと



二川宿本陣資料館に行ってきた

「福祉村病院 理学療法士 川村基樹」

● 第二回 二川宿本陣資料館

二川宿本陣資料館は、一階、二階に資料の展示あり、行き来はエレベーターが使用できません。

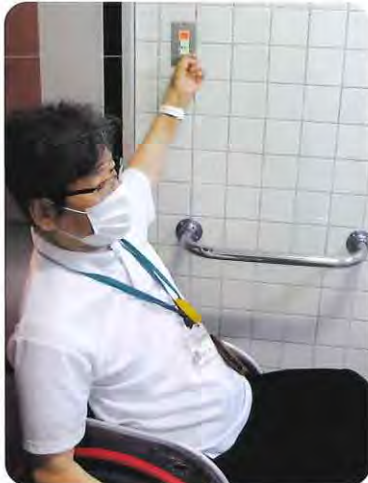
展示物については、車いす利用者でも見やすい位置に展示しており、音声ガイドの機器スイッチ類の操作も行いやすいです。

館内の床材については、二階は、車いすの自走に問題はありませんが、一階の一部はマットになっており、素材が柔らかく、自走が苦手な方にとっては、介助者の補助が必要になる方もあると思われます。

通路幅は広く確保されており、他者とのすれ違いも問題なく行えます。

トイレは一階にのみ設置されており、車いす対応も可能なバリアフリーとなっています。(※照明のスイッチ、洗浄レバーの位置が車いす利用者にとっては、やや使いにくい位置にあるため、介助者の付き添いが必要です。)

次回は、旅籠屋「清明屋」をご紹介します。



Vol. 163
relay column

さわらび会
のわ

若菜荘 調理員
浅岡 真理子



こんにちは、今年の夏もやはり暑かったですよね。

皆様大丈夫でしたが、私は、二十三年若菜荘に勤めていますが、今年の夏が一番きつかったです。

足腰は毎日痛かったです。せつかくの休日も思うように外出できず、やはり自由が制限されるのは辛いですよね。

私のかわいい孫達の大切な夏休みも残念な状態のまま終わってしまい、次は修学旅行さえもなくなってしまうとも言われています。

早く新型コロナウイルス感染症が収束するのを願う毎日です。

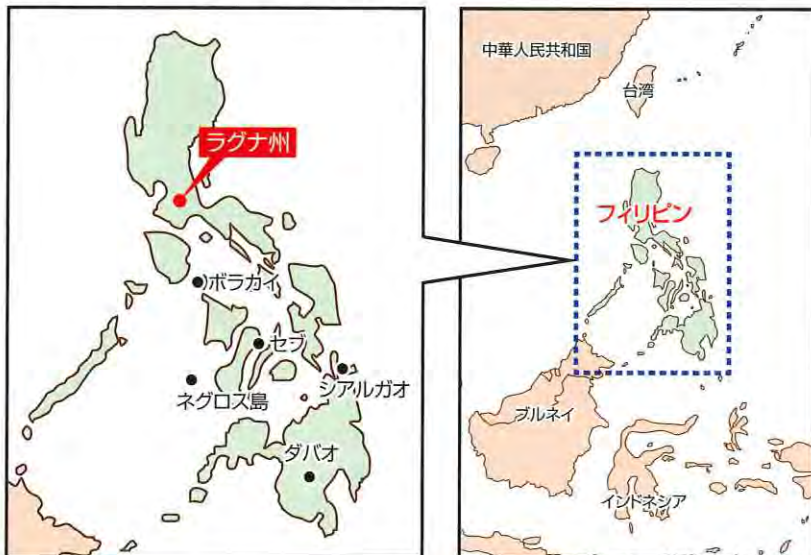
来年には家族揃っての楽しいお正月、初詣など出かけることができたらいいなと考えています。



私はカランバで生まれ育ちました。カランバはマニラから南に約五十四キロ離れたラダナにある都市です。カランバはすでに都市として成長していますが、まだたくさんの緑、湖そして山がみられます。地理的には、カランバはマキリン山という名前の休火山の北斜面にあります。この火山の中心部からの熱が温泉の豊水の源と言われています。そのため、この都市は「フィリピンの春のリゾートの首都」として知られるようになりました。現在、カランバには五〇〇以上のリゾートがあります。日本の温泉と比べるとカランバの温泉リゾートは主にプライベートプールでできており、家族や友人が楽しむことができます。私の家から徒歩十五分のところにラダナ・デ・ベイと呼ばれる湖があります。東南アジア最大の湖とされています。私が子供の頃、日の出を待つためによくそこへ行っていました。日の出はとても美しいです。

また、カランバは国民的英雄であるホセ・リサル博士の生誕地として歴史に残っています。

フィリピン ルソン島周辺の主要都市



その他に、カランバには複雑なロマネスク様式とバロック様式の影響を受けた建築デザインの教会のほとんどが復元され町に残っていたり、たくさんの珍珠もありまです。私のお気に入りの珍珠は「ブコパイ」です。この甘くて濃厚なパイは、クリーミーなカスタードと若いココナッツの果肉を包んで焼き上げられています。

故郷を離れて日本で働くようになってから三年になります。いつか戻りたいと思います。



回 さわらびキッチン
第89回 栄養士のつぶやき
常盤 管理栄養士 大羽知佳

秋には美味しい食べ物がたくさん登場しますが、今月は秋の味覚のひとつ、きのこの栄養素について紹介したいと思います。

きのこには食物繊維やビタミンDなどが豊富に含まれています。食物繊維はおなかの調子を整え、腸内の有害な物質を吸収し、排泄する働きがあります。コレステロールを下げ、動脈硬化、高血圧を予防します。また、少量で満腹感をもたらしてくれるので、積極的に摂りたい栄養素のひとつです。ビタミンDは骨や歯を丈夫にするために必要なビタミンです。カルシウムの吸収率を上げ、骨粗鬆症の緩和と予防に効果的です。ビタミンDは脂溶性ビタミンなので、炒める、揚げるなどといった調理法で油と一緒に摂ると吸収率がさらに高まります。

きのこの旨味成分はグルタミン酸といえます。昆布の旨味成分であるグルタミン酸と混ぜると相乗効果で更に旨味が強くなります。椎茸と昆布でだしをとると非常に美味しくなる理由はここにあります。

栄養があり香りもよく、どんな料理にも合うきのこ。ぜひお好みのきのこを食卓に取り入れてみてください。



◆病院シユゲーム

8月7日 愛知県連遊説活動(山本COO/DEO参加)

8日 愛知県連遊説活動(山本COO/DEO参加)

10日 シユゲーム幹事会

11日 病院幹部会(理事長 ゆかり副理事長 山本COO/DEO出席)

13日 豊橋技術科学大学にて学生教職員健康管理 健康相談を斉藤友紀子医師が行なった

16日 開院記念式典(理事長 ゆかり副理事長 山本COO/DEO他出席)

17日 福祉村合同懇話会

19日 生産性向上委員会(山本COO/DEO出席)

20日 生産性向上委員会(山本COO/DEO出席)

22日 フォーミュラ(FUTURE)の収録に山本COO/DEO出演

23日 コロナワクチン集団接種実施(第二さわらび井ふれあいホール)

24日 スーパーGET(鈴鹿)に山本COO/DEO出席

25日 早稲編集会

26日 経営企画会議(理事長 ゆかり副理事長 山本COO/DEO出席)

28日 豊橋技術科学大学にて学生教職員の健康管理 健康相談を斉藤友紀子医師が行なった

29日 CPC(理事長出席)

30日 日本認知症グループホーム協会総務委員会(山本COO/DEO出席)

9月1日 ポロニーヤ大学と転倒転落に関するミーティング(山本COO/DEO出席)

8月6日 さわらび荘白珠常盤

8月6日 笑って元気 松下 福井 高柳 嵩山 校区市民館

11日 常盤防災訓練

16日 包括業務打合せ(松下 白井 松井 森山 福井 WEB)

17日 愛知県認知症グループホーム連絡協議会東三河ブロック会議(施設長・中塚 島本 WEB)

19日 介護認定審査会 施設長市役所

24日 地域ケア会議 松下 日下部 八反ヶ谷 町集

26日 社会福祉士実習指導者研修(渡邊 藤原 WEB)

26日 ケアマネ実習会 福井 WEB

26日 認知症の人が暮らし続けられる地域づくり(福井) WEB

26日 災害時要配慮者受入れ協定施設打ち合わせ(渡邊 藤原 WEB)

9月2日 生活・介護支援サポーター養成講座(松下 松井 福井 森山 石黒)青陵地区市民館

◆第3さわらび荘・カサデローザ・カサデヴェルデ・カサフランカ・天伯・ソフツィー

8月9日 夏休み親子福祉体験講座(山本COO/DEO出席)

8月9日 夏休み親子福祉体験講座(山本COO/DEO出席)

3日 豊橋まちなか会議理事會・総会(山本施設長) enCAMPUS

8月10日 女性理美容

11日 サマーフェスタ

16日 介護技術研修「マナー関係(片山)」

17日 愛知県相談支援従事者初任者研修講師打合せ会(名古屋 鳥居)

18日 介護技術研修「人の関わり」(高松)

19日 介護技術研修「利用者支援」(白井)

20日 介護技術研修「移乗介助」(白井)

23日 特別喫茶(5階)

24日 介護技術研修「感染症の理解」(高松)

25日 介護技術研修「リフトの使用」(中西)

26日 介護技術研修「衣類の着脱」(桜井 中尾)

27日 介護技術研修「シーツ交換」(白井)

27日 明日香商品販売

27日 業務マニユアル打合せ(村木 中尾)

27日 自治会

27日 第二成田記念病院訪問(鳥居 山田)

27日 パストライフ外出 蔵王山展望台利用者5名

27日 利用者支援全体会議

27日 施設内研修 処置台の使用方法について(戸崎)

27日 生産性向上プロジェクト委員会

27日 きよた歯科往診

27日 陶芸

27日 災害時要配慮者受入れ協定施設会議(施設長)

27日 生活向上委員会

27日 道路管理委員会カーポートパイプ清掃(山田)

27日 感染リスク委員会

27日 経営会議

27日 ビースクラブ

27日 パストライフ外出 蔵王山展望台利用者5名

27日 相談支援従事者初任者研修講師打合せ(鳥居 岡崎)

27日 採用面接(山本ゆかり専務理事)

27日 採用面接(山本ゆかり専務理事)

27日 夏祭り

◆あかね荘

8月6日 自立支援協議会 障害者週間イベント実行委員会(鈴木)

11日 あかねホーム会議

17日 健康診断

18日 嘱託医来診

19日 訪問理容

19日 自立支援協議会 運営会議(鈴木 曾田)

19日 支援会議

19日 合同班会議

19日 感染症対策委員会

19日 虐待防止委員会

19日 食生活改善委員会

19日 愛知県知的障害者福祉協会第2回部会施設長会(施設長 WEB)

20日 相談支援専門員研修(佐宗)

23日 リーダー研修(白井) WEB

24日 日本福祉大学ソーシャルワーク実習指導者説明会(林) WEB

25日 口腔ケア助言・指導

25日 食事提供者従事者研修(伊藤) WEB

26日 分りやすい虐待防止体制整備講座(杉山) WEB

26日 災害時要配慮者受入れ協力施設打ち合わせ(朝倉) WEB

26日 実習生受入2名

30日 実習生受入2名

9月2日 経営会議

9月2日 班会議

9月2日 自治会・誕生日会

9月2日 施設職員口腔ケア研修(高柳) WEB

8月12日 自治会

8月12日 工賃支給

18日 東三河ブロック施設長会議 WEB

19日 ケース会議

21日 クラブ活動

30日 家族会役員会

30日 さわらび学園実習生3名受け入れ(9月3日)

さわらび会後援会寄附ご芳名

令和3年8月6日～令和3年9月5日

豊橋市東脇三丁目1-17	森田由利子氏	10,000円
豊橋市野依町字西物草12	家具の街ヨコモブランド	10,000円
豊橋市小池町36-1	共和印刷(株)	5,000円
豊橋市入舟町21	(株)三恵薬品	10,000円
豊橋市駅前大通一丁目55 サーラタワー	サーラエナジー株式会社	10,000円
豊橋市野依町字山中19-14	福祉村病院職員有志	1,000円
豊橋市瓜郷町前川50-1	(有)東三らぼセンター	10,000円
新城市南畑74	光田屋(株)	10,000円
豊橋市東雲町	梅村敏夫氏	14,000円
	匿名氏	1,000円
	匿名氏	3,000円

たくさんのご寄附ありがとうございました。
計 **84,000円**
現在までに寄附いただきました金額は
895,329,661円

●福祉用具紹介のコーナー

「アルコースリム」

複雑な住環境や狭い廊下などでも小回りが利き、楽に使える歩行車。前腕支持型とグリップ型の2通りの使い方ができるので、利用者様の身体状況に合わせて使用できます。

(あかね荘障害者生活支援センター 曾田)



販売価格:42,000円(非課税)

※介護保険でのレンタルが可能です。1割負担(330円/月(税込))

レンタル料は事業所によって価格が異なりますのでお問い合わせ下さい。

問い合わせ先 ヤマハ発動機株式会社 ☎(0120)80-8208



8月30日～9月4日まで、福祉村病院より谷さゆり医師を東京2020パラリンピックへ派遣しました。

ありがとうございました ～福祉村病院～

患者様より車いすをご寄附いただきました。



＊お礼コーナー ありがとうございました＊

※豊橋善意銀行を通して

▼杉本屋製菓株式会社様※

菓子類(ゼリー)寄贈(さわらび荘・若菜荘・しろがね)

ご長寿番付表 ~軽費老人ホーム 若菜荘~

令和3年の満年齢

東			西		
	高橋 富美子	99歳	横網 (96歳以上)		山下かずを様 98歳
	畑中ハツ子様	96歳	横網		曽我サダ子様 96歳
	加藤 つな様	96歳	横網		
	竹山 久子様	94歳	大関 (94歳・95歳)		佐々木光枝様 94歳
	宮林 禮子様	93歳	関脇 (92歳・93歳)		
	鈴木 安子様	91歳	小结 (90歳・91歳)		杉浦ます子様 90歳
	杉山 好様	90歳	小结		浅井 和子様 90歳
	小國せつ子様	90歳	小结		浅井かづ江様 90歳
	85歳~89歳		前頭	21名	昭和7年~昭和11年生
	80歳~84歳		十両	15名	昭和12年~昭和16年生
	75歳~79歳		幕下	13名	昭和17年~昭和21年生
	70歳~74歳		三段目	21名	昭和22年~昭和26年生
	65歳~69歳		序二段	7名	昭和27年~昭和31年生
	60歳~64歳		序ノ口	2名	昭和32年~昭和36年生

若菜荘では毎年敬老祝賀会に合わせて長寿番付を行っております。今年は85歳以上の方が35名以上いらっしゃり、最高齢の方はヘルパーなどの利用もなく、自立して生活されております。入居者様にご覧いただき、ご長寿の方々にはたくさんのお祝いの声があがっておりました。(鎮浪)



2021年10月1日発行 早蕨 第582号 毎月1日発行
編集責任者 ● 谷さゆり 印刷 ● 共和印刷 定価 ● 100円

- 福祉村病院 ☎(0532)46-7511
 - 福祉村老人保健施設 ジュゲム ☎(0532)46-7501
 - 特別養護老人ホーム さわらび荘 ☎(0532)54-3501
法人本部 豊橋市浪ノ上町7-2
 - グループホーム 白珠 ☎(0532)66-0082
 - 地域密着型サービス事業所 常盤 ☎(0532)62-3370
 - 特別養護老人ホーム 第二さわらび荘 ケアハウス カサ デ ローザ ☎(0532)37-1209
 - 特別養護老人ホーム カサ ブランカ ☎(0532)69-1701
 - 地域密着型サービス事業所 カサ デヴェルデ ☎(0532)23-5552
 - 特別養護老人ホーム 天伯 ☎(0532)48-1113
 - グループホーム フジ ☎(0532)54-5477
 - 軽費老人ホーム 若菜荘 ☎(0532)48-1138
 - 障害者支援施設 珠藻荘 ☎(0532)47-1050
 - 障害者支援施設 あかね荘 ☎(0532)48-2825
 - 障害福祉サービス事業所 明日香 ☎(0532)46-6579
 - 福祉村障害福祉サービス事業所 しろがね ☎(0532)48-1032
 - あかね荘 障害者生活支援センター ☎(0532)38-9090
 - サービス付き高齢者向け住宅 シャトルーズ八町 ☎(0532)52-0005
 - 介護付き有料老人ホーム フェリス福祉村 ☎(0532)47-2202
 - 障害福祉サービス事業所 すみれ ☎(0532)38-5077
 - 共同生活援助事業所 すみれホーム ☎(0532)29-8180
- 医療法人・社会福祉法人
さわらび会
理事長 山本孝之

編集後記

子どもへの新型コロナワクチン接種停止を求めるチラシをマスク無しで中学生に配った大分県白杵市議のニュースに衝撃を受けました。特集でも取り上げましたが不織布マスクでも感染の可能性があるので、マスク着用は必要です。ワクチンもご自身ご家族で十分考え接種するかどうかを決めてゆくことが大切だと思います。私は一回目接種直後に強い副反応があり二回目は接種できませんでした。様々な要因でマスク着用しない方、ワクチン接種を行わない方への配慮ができる世界を望みます。(谷)

ワクチン接種の効果とリスク



子どもへのワクチン接種

